

日本語版超簡便CAM[日本語版UB-CAM] UB-2/3D-CAM	
<p>使用法：指定された順番で以下の項目を評価すること。患者さんへの問いかけはイタリック文字で示しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>間違った回答、分からないと言う回答、無回答、的外れな回答などは、いずれもせん妄の徴候（positive sign）です。</li> <li>CAMでの所見1～所見4は各々、F1、F2、F3、F4として表示しています。</li> </ul>	
<b>重度の嗜眠または重度の意識レベルの変化</b>	
セクション1	<p>重度の嗜眠または重度の意識レベルの変化（呼びかけやタッチに無反応あるいはわずかに反応）。該当する場合は、患者は「せん妄あり」と判定され、すべての評価を終了する。該当しない場合は、UB-2スクリーニングに進む。</p>
チェック <input type="checkbox"/>	
<b>UB-2スクリーニング</b>	
セクション2	<p>次の両方を質問する。</p> <p>今日は何曜日か言ってください。（F3） <input type="checkbox"/></p> <p>1年の12ヵ月を「12月」から逆向きに言ってください。（F2） <input type="checkbox"/></p> <p>チェックポイント：  <ul style="list-style-type: none"> <li>いずれにもチェックが入らない（せん妄徴候なし）場合はすべての評価は完了です。患者は「せん妄ではない」。</li> <li>片方あるいは両方にチェックが入った場合は次のセクション3に進み、指示に従ってください。</li> </ul> </p>
<b>3D-CAMによる診断：パート1－患者を評価する</b>	
セクション3	<p>UB2スクリーニングで以下の質問に誤答していた場合に、無秩序思考を評価する（所見3/F3）。無秩序思考に関してひとつめのチェックが入った（誤答があった）時点で、セクション3評価を終了し、セクション4に進む。</p> <p>セクション2での質問に対して：患者は今日が何曜日かを正しく答えられなかったですか？（F3、UB2） <input type="checkbox"/></p> <p>今年が何年かを言ってください。（F3） <input type="checkbox"/></p> <p>ここがどのような場所なのかを言ってください（病院、リハビリ施設、自宅など）。（F3） <input type="checkbox"/></p>
徴候があればチェックする <input type="checkbox"/>	
セクション4	<p>UB2スクリーニングで次の質問に誤答していた場合に、注意力を評価する（所見2/F2）。注意力障害に関して、ひとつめのチェックが入った（誤答があった）時点で、セクション4評価を終了し、セクション5に進む。</p> <p>セクション2での質問に対して：1年の12ヵ月を「12月」から逆に言えなかったですか？（UB2）  「土曜日」から始めて、一週間の曜日を逆に言ってください。（F2） <input type="checkbox"/></p> <p>数字を言いますから、逆向きに繰り返してください。：「7, 5, 1」（F2） <input type="checkbox"/></p> <p>数字を言いますから、逆向きに繰り返してください。：「8, 2, 4, 3」（F2） <input type="checkbox"/></p>
徴候があればチェックする <input type="checkbox"/>	
セクション5	<p>精神状態の急性変化または変動性の評価（所見1/F1）。急性変化に関してひとつめのチェックが入った時点で、セクション5評価を終了し、セクション6に進む。</p> <p>この1日の間で、混乱したと感じたことはありますか？（F1） <input type="checkbox"/></p> <p>この1日の間で、自分は本当は病院（または面接場所）にいないのではないかと思ったことはありますか？（F1） <input type="checkbox"/></p> <p>この1日の間で、実際にはそこにはいないものが見えましたか？（F1） <input type="checkbox"/></p>
徴候があればチェックする <input type="checkbox"/>	
<b>3D-CAMによる診断：パート2－質問者による評価</b>	
セクション6	<p>意識レベルの変化に関する評価（所見4/F4）。意識レベルの変化に関してひとつめのチェックが入った時点で、セクション6評価を終了し、セクション7に進む。</p> <p>質問をしている間、患者さんは眠くなっていましたか？（実際に眠ってしまうことが必要）（F4） <input type="checkbox"/></p> <p>患者さんは過覚醒を呈していましたか？（過度な興奮状態やその他周囲への警戒心が強くなった状態など）（F4） <input type="checkbox"/></p>
徴候があればチェックする <input type="checkbox"/>	
セクション7	<p>無秩序思考の評価（所見3/F3）。上記のセクション3での所見3に関して患者を評価した際に、全て正しく回答した場合のみセクション7を評価する。無秩序思考に関してひとつめのチェックが入った時点で、セクション7評価を終了し、セクション8に進む。</p> <p>患者さんの思考の流れが不明瞭だったり、非論理的だったりしませんでしたか？（F3） <input type="checkbox"/></p> <p>患者さんとの会話は要領を得なかったり、不適切に冗長であったり、話題が逸れること多かったりしませんでしたか？（F3） <input type="checkbox"/></p> <p>患者さんの発話は異常に限定的だったり、言葉数が少ない状態ではなかったですか？（F3） <input type="checkbox"/></p>
徴候があればチェックする <input type="checkbox"/>	
セクション8	<p>注意力の評価（所見2/F2）。上記の第4項での所見2に関して患者を評価した際に、全て正しく回答した場合のみ本項を評価する。注意力障害に関してひとつめのチェックが入った時点で、セクション8評価を終了し、セクション9に進む。</p> <p>患者は、言われたことや指示に従うことが難しいですか？（F2） <input type="checkbox"/></p> <p>周囲からの刺激に対して、患者が必要以上に警戒しているように見えますか？（F2） <input type="checkbox"/></p>
徴候があればチェックする <input type="checkbox"/>	
セクション9	<p>精神状態の急性変化または変動性の評価（所見1/F1）。上記のセクション5での所見1に関して患者を評価した際に、全て正しく回答した場合のみセクション9を評価する。精神状態の急性変化または変動性に関してひとつめのチェックが入った時点で、セクション9評価を終了し、CAM評価のまとめに進む。</p> <p>質問している間に、患者さんの意識レベルや注意のレベル、発話/思考などが変動しましたか？（F1） <input type="checkbox"/></p> <p>これまでに評価していない場合、患者の記憶や思考に関する急激な変化があったという、記録や情報提供者の証言がありますか？（F1） <input type="checkbox"/></p> <p>これまでに評価していた場合、上記の質問に基づいた新たなせん妄の徴候（新しい誤答やせん妄を示す評価）がありますか？（F1） <input type="checkbox"/></p>
徴候があればチェックする <input type="checkbox"/>	
<b>チェックポイント：CAMせん妄所見評価のまとめ</b>	
チェック <input type="checkbox"/>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>精神状態の急性変化や変動性に関して1つ以上の徴候（チェック）がある。（所見1） <input type="checkbox"/></li> <li>注意散漫に関して1つ以上の徴候（チェック）がある。（所見2） <input type="checkbox"/></li> <li>支離滅裂な思考に関して1つ以上の徴候（チェック）がある。（所見3） <input type="checkbox"/></li> <li>意識レベルの変化に関して1つ以上の徴候（チェック）がある。（所見4） <input type="checkbox"/></li> </ul>	
<p><b>せん妄に関するCAM診断基準：「所見1と所見2の両方がある」かつ「所見3あるいは所見4のいずれかがある」せん妄と判定されるか？</b></p> <p>はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/></p>	

この表は、Edward R. Marcantonio, M.D., SM, Donna M. Fick, RN, PhD, Richard N. Jones, ScD, and Sharon K. Inouye, M.D., MPHらが作成し、Creative Commons Attribution - NonCommercial - ShareAlike 4.0 International Licenseによりライセンスされています。このライセンスのコピーは、<http://creativecommons.org/licenses/by-nc-sa/4.0/> をご覧ください。日本語版UBCAMは、古賀雄二(川崎医療福祉大学)が原作者チームの許諾を得て、逆翻訳法を用いて作成しました。